

## 第33回九州少年柔道大会山口県選手選考会実施要項

- 1 目的 第33回九州少年柔道大会(以下「九州大会」という。)の山口県代表選手として(小学1年生から4年生)を選考する。
- 2 主催 一般社団法人山口県柔道協会
- 3 主管 防府市柔道協会
- 4 後援 山口県スポーツ少年団本部 公益財団法人山口県体育協会(予定)
- 5 日時 平成27年5月17日(日) 13時試合開始予定  
(全国小学生学年別柔道大会山口県予選会終了後)
- 6 受付 11時から12時30分まで (計量はありません。)
- 7 会場 〒747-0833  
防府市浜方174-1 防府市武道館(0835-24-6000)
- 8 選手選考 九州少年柔道大会(平成27年6月20日、21日長崎県諫早市開催)の団体戦・個人戦の山口県代表選手を、一般社団法人山口県柔道協会強化委員(以下「強化委員」という。)が、次に示す試合の内容を勘案し選考する。なお、選考結果は、試合終了後、発表する。
- 9 選考試合
  - (1) 方法 次の区分でのトーナメント戦とする。なお、体重区分は九州大会当日の体重とする。
    - ①小学1年生(体重無差別)
    - ②小学2年生(体重無差別)
    - ③小学3年生(-35kg級)
    - ④小学3年生(35kg超級)
    - ⑤小学4年生男子(-40kg級)
    - ⑥小学4年生男子(40kg超級)
    - ⑦小学4年生女子(-35kg級)
    - ⑧小学4年生女子(35kg超級)
  - (2) 選考試合参加資格
    - ①平成27年4月2日現在で当該学年であること。
    - ②スポーツ障害保険に加入していること。
    - ③代表選手に選考された場合、九州大会(平成27年6月20日、21日長崎県諫早市開催 費用は本人負担)に出場すること。
    - ④九州大会当日における体重区分を見越して、申込書に体重を記入すること。  
(選考試合当日は体重測定を行わない。審判員が階級に疑義を認める場合は、体重測定し出場の可否の判断をする。)
  - (3) 参加料 1人 500円(大会当日、受付にて各団体でまとめて納入すること。欠席の場合も納入すること。)
  - (4) 審判規定
    - ①国際柔道連盟試合審判規程、少年大会申し合わせ事項並びに本大会申し合せ事項により行う。
    - ②試合時間は2分とする。

③勝敗の決定基準は「1本」「技あり」「有効」「僅差」※1とし、得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は旗判定で勝敗を決定する。(GSは行わない)

※1「僅差」とは双方の選手間に技による評価(技あり・有効)がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。

(5)参加申込 参加者は、各団体が添付の申込書により原則として電子メールで申込むこと。(申込書のエクセルファイルは、各柔道協会、県柔道協会に電子メールでお求めできます。また、周南市柔道協会のホームページからダウンロードできます。)

申込期限 平成27年4月13日(月)必着。(期限を過ぎての申込は受け付けません)

申込先 一般社団法人山口県柔道協会

電子メールアドレス : [yjk@c-able.ne.jp](mailto:yjk@c-able.ne.jp)

〒753-0871 山口市朝田581-2

電話 083-924-9510

(6)組合せ 平成27年4月下旬に一般社団法人山口県柔道協会会議室において同協会少年強化委員により実施する。

(7)留意事項 選手及び指導者は下記の事項を厳守すること。

①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した選手は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。

②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。  
なお、至急、専門医(脳神経外科)の精密検査を受けること。練習開始に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。また、当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面で事故報告書を提出すること。

③皮膚真菌症(トングランス感染症)については、感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合がある。

10 問合せ先 一般社団法人山口県柔道協会事務局 藤井 勝正

電話・FAX 083-924-9510

11 その他 九州大会の小学生5・6年生の山口県代表選手は全国小学生学年別柔道大会山口県予選会並び強化選手選考会の結果を参考に強化委員が選考する。